

日本文学研究ジャーナル

Academic Journal of Japanese Literature

特集 万葉集はどう読まれてきたか (編集/田中大士・乾 善彦)

2018年3月
第5号
目次

巻頭エッセイ

冷泉家時雨亭叢書の解題を執筆して

竹下 豊……………2

『新撰和歌』の万葉歌

―「弘仁より始めて」は何を意味するか―

池原陽斉……………9

歌学書の中の万葉歌

―巻十・一八三九歌に見る平安時代の万葉歌享受の二様相―

景井詳雅……………22

藤原定家の『万葉集』撰取

―内裏名所百首を中心に―

奥村和美……………38

万葉集テキストと注釈

―仙覚と契沖の場合―

乾 善彦……………51

万葉集仙覚校訂本はどのように受け入れられたか

田中大士……………63

近世前期の万葉学 ― 研究と実作と ―

西田正宏……………75

近世期における万葉集研究

城崎陽子……………86

『万葉集』の近代を総括してポスト平成に及ぶ

品田悦一……………95

連載

日々是探索―古筆切・写本・たまに版本― 第四回

『勸女往生義』佚文―恵心僧都源信関連資料その二―

久保木秀夫……………108